

令和7年度 戦略目標・研究開発目標について

- 文部科学省では、組織・分野の枠を超えて基礎研究を戦略的に推進するため、根本原理の追求と政策的な意思を結びつける「戦略目標」及び「研究開発目標」を定めるとともに、同目標の下で国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）及び日本医療研究開発機構（AMED）において戦略的創造研究推進事業及び革新的先端研究支援事業を実施しております。
- この度、論文動向等の分析の他、有識者へのヒアリング等を通じて、科学的価値や経済・社会的インパクト等、多角的な観点から議論し、「戦略目標」及び「研究開発目標」を策定しました。



- ① 非連続な技術革新を目指す量子マテリアル研究 
- ② ゆらぎの制御・活用による革新的マテリアルの創出 
- ③ 実環境に柔軟に対応できる知能システムに関する研究開発 
- ④ 安全かつ快適な“人とAIの共生・協働社会”の実現 
- ⑤ 超生体組織創出への挑戦 
- ⑥ 活発でレジリエントな身体を目指した生命現象の解明と制御
～元気な状態を科学する～ 

※それぞれの戦略目標等について、目標名の右に記載した法人に対して文部科学省から提示。4月以降、JST及びAMEDにおいて公募予定。